



☆挨拶・笑顔 輝く未来の☆

出 雲 中

<https://www.ota-school.ed.jp/izumo-js/>

令和7年12月25日  
大田区立出雲中学校  
学校だより 第9号  
<年末特別号>



次年度の教育に向けて作戦会議中！～アンケートにご協力ください～

2学期が本日で終わります。保護者の皆様には本校の教育活動にご協力いただき、本当にありがとうございました。12月は次年度の教育課程について、試行錯誤する時期でもあります。先日保護者の皆様に「学校生活についてのアンケート」を実施させていただきました。ご回答いただいた皆様には心より感謝申し上げます。

しかしながら、少しでも回答率upを目指し、今年度は三者面談の際に手渡しで配布させていただきましたが回答率が34%という状況です。(昨年度は26%)

年末年始のご多用の時期とは存じますが、再度QRコードを掲載させていただきますので、何卒ご協力の程よろしくお願いします！！(回答時間 約5分)

※1月8日(木)に締め切らせていただきます。



12月13日(土)青少年対策羽田地区委員会の皆様のご協力を得て、避難所運営ゲーム(通称HUG)を生徒会本部役員が体験しました。つばさ総合高校、羽田国際高校の皆さんと一緒にグループを作り、災害時に地域の一員としてどのように対応すればよいか、考える機会となりました。この活動を通して、防災の意識がさらに高まりました。



### ☆お知らせ☆

先日産休に入られていた教諭が2.845gの元気な男の子を出産しました！母子ともに健康です。引き続き来年度も育児休業を取得する予定です。

12月10日(水)、毎年恒例「小中高音楽交流会」に本校吹奏楽部が参加しました。萩中小、中萩中小、都南小、そしてつばさ総合高校が萩中小体育館に集合し、日頃一生懸命練習している音楽をお互いに演奏・鑑賞しました。年々上達している児童・生徒の演奏に保護者・地域の方も惜しみない拍手を贈ってくださいました♪♪♪

12月17日(水)「社会を明るくする運動感謝状贈呈式」アプリコで開催され、本校からは意見発表会の発表者だった、2年生の生徒と区民のつどいにて3校合同演奏会にて演奏した吹奏楽部が「東京都推進委員会委員長(東京都知事)感謝状」を鈴木区長から受賞しました。



## おめでとう！税の作文コンクール 大田区長賞 受賞！

12月12日（金）、中学生の「税についての作文」表彰式が蒲田税務署で行われました。今年度は、蒲田税務署管内の中学校から1,345編の応募があり、その中で本校3年生の生徒作品が「大田区長賞」に入選しましたので紹介します。

### 「自分の住む区税について」

出雲中学校 3年生

僕たちが住んでいる大田区では、安心して暮らせるように、いろんなサービスや仕事が行われています。例えば、ごみの回収や、公園をきれいにしてくれたり、高齢の人や子どもたちを助けてくれたりする活動などがあります。こうした活動に使われているお金が「区税」です。区税にはいくつか種類があります。これは働いている人が毎年払っています。自分で納める人もいれば、会社からまとめて払っている人もいます。また、家や土地を持っている人が払う固定資産税や小さな車をもっている人が払う軽自動車税などがあります。



大田区では、この税金を使ってさまざまなことを行っています。例えば高齢の人たちのために福祉サービスを用意したり、子どもたちが安心して過ごせる保育園や学校の整備をしたりしています。また、大雨や地震などの災害に備えて、防災グッズや避難所を準備するためにも使われます。このように、区税は私たちの毎日の暮らしと深くかかわっています。例えばまだ税金を払っていなくても、区税のおかげで僕たちはきれいな道を歩いたり、安全に学校に通ったりすることができます。大田区では、税金の使い方を区民にわかりやすく説明しようとがんばっています。広報誌やホームページで情報を見るることができます。自分の住んでいるまちが、どんなことにお金を使っているかを知ることは、とても大切なことです。

僕たちがこれから大人になっていく中で、区税のことをきちんと知って、まちのことに関心をもつことは、よりよい大田区をつくるための第一歩だと思います。税金は、ただ払うものではなく、みんなの暮らしを支えるための大切な仕組みだということを忘れずにいたいと思います。そして、僕たち一人ひとりがまちの一員として、自分たちの生活をよりよくするためにできることを考えることも大切だと思います。区税の使い道に 관심をもったりすることで、大田区をもっと住みやすくやさしいまちにしていけると思います。

未来の大田区が、今よりもっと元気で、笑顔のあふれる場所になるように、僕もそのためにできることを少しずつ考えていきたいです。例えば、身近なところから始めて、家族や友達と税金について話してみたり、地域のイベントに参加して、町の人たちとふれあったりすることもその一歩だと思います。

税金や地域のことを自分ごととしてとらえる気持ちが広がれば、きっと大田区は、これからもずっと安心して暮らせる、みんなのまちであり続けると思います。

皆さんも、年末年始に私たちの生活に関わる「税」について調べてみましょう！